



22世紀に緑の遺産を贈る
県民運動
にいがた「緑」の百年物語

令和5年度

事業報告書及び収支決算書

事業年度

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

新潟市中央区新光町7番地2 新潟県商工会館5階

電話 025-290-8055 F A X 025-290-8051

1. 事業報告書

令和5年度事業の実施について

当委員会は、「にいがた緑の百年物語県民運動」と「緑の募金」事業の推進について、公正、公平、透明性をもって取り組みました。取り組みに当たっては、収支相償を財政運営の基本とし、会員と緑の募金の拡大による財源の確保と予算執行の効率化を図り、円滑な組織・事業運営に努めました。

本年の事業実施は、新型コロナウイルスが第5類に移行したことを踏まえ、引き続き感染防止に努めたうえで、新潟県、市町村等行政機関との連携を図りつつ、企業や緑化団体等広範な県民の協力を得ながら、以下に掲げる重点事項を中心として活動を推進しました。

緑の募金の浄財は、協賛企業・団体と共に、ボランティア団体の森林整備や緑化活動、地域の拠点となる協働による森づくり、豪雨災害等被災地への緑の復興活動、次世代を担う子どもたちの育成へ助成・支援しました。

また、「にいがた緑の百年物語」県民運動の一層の推進を図り、これまで理解を得た県民の輪を更に広げ、子供から大人まで世代を超えた多くの理解を得ながら県民参加の森づくりを推進しました。

令和5年度の重点事項

- (1) 組織基盤の確立と地域活動の推進
- (2) 県民運動と緑の募金の普及啓発及び緑の遺産森づくりの推進
- (3) 次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進
- (4) 心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成

重点事項(1) 組織基盤の確立と地域活動の推進

(単位：千円)

(1) 組織基盤の確立と地域活動の推進	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○緑の守り人(会員拡充) ⑥	250	207	△ 43
○地域活動の推進 ⑩+⑫	2,640	2,188	△ 452
計	2,890	2,395	△ 495

①緑の守り人(会員) 拡充強化

企業団体等を対象とした緑の募金活動と連携した法人会員の拡大(企業 DM の活用等)、地域連絡会議等との連携や緑の募金事業実施主体に向けた新規会員加入促進と要請活動を実施・展開しました。

また、会員数の減少が懸念されることから、当事業と併せて、重点事項(2) ①のとおり、各種メディアの活用などにより、当委員会の活動内容等を周知し、緑の募金への協力と併せて、会員の

新規加入を促しました。

(参考) 会員加入状況会及び会費収入及びについて

令和5年度会費目標額 11,000 千円 (令和4年度実績額:9,647 千円)
会費実績額(3月末現在)9,503 千円 (目標達成率:86.4%)

表1 会費収入及び会員加入状況 (単位:千円、人)

区分	会費収入			会員数		
	計画 A	実績 B	B-A	計画 A	実績 B	B-A
正会員	8,400	7,301	-1,099	600	526	-74
賛助会員	2,600	2,202	-398	400	403	3
合計	11,000	9,503	-1,497	1,000	929	-71

②地域活動の推進

・県内全域に設置した地域組織の活動強化を図るため、連絡協議会等の運営事務費を支援しました。

また、各地域組織からの運営や事業実施などの相談に応じるとともに、必要な場合は現地で指導・協議等を行いました(新潟地域緑化推進協議会の運営方法、うおぬま緑と森の連絡協議会、柏崎刈羽地域緑化連絡会議への事業実施方法等への助言等)。

・地域緑化活動の先導役である地域推進員に、各地域で行われる森林整備や緑化活動内容の確認や指導等を依頼し、緑の募金事業の適正化を図りました。また、地域推進員の活動経費を支援するとともに、推進員会議を開催しました。

・**新発田地区緑化推進協議会の再結成を支援しました。**

重点事項(2) 県民運動及び緑の募金の普及啓発と緑の遺産森づくりの推進

(単位:千円)

(2) 県民運動及び緑の募金の普及啓発と緑の遺産森づくりの推進	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○県民運動及び緑の募金の普及啓発 ㉓+①	2,560	2,679	119
○緑の遺産森づくり及び植樹祭の開催 ㉔+㉕+②	6,100	3,740	△ 2,360
○地域の森づくり ㉖	2,500	2,266	△ 234
計	11,160	8,685	△ 2,475

①県民運動及び緑の募金の啓発活動

会報誌やイベント情報、ホームページなど各種メディアを活用した情報発信力を維持・強化し、県民運動と緑の募金について、啓発活動に努めます。

・会報誌発行:春号(新会報第23号)「未来へつなぐ小さな芽“春”」及び秋号(新会報第24号)「未来へつなぐ小さな芽“秋”」を発行

・イベント情報の発行：春期 114（88）件、秋期 140（84）件掲載

※（ ）は前年度実績

・各種メディアの活用：BSN ラジオ「畑中秀哉の情報宝島」内 CM や BSN テレビ「週刊県政ナビ・緑の募金運動」にて「緑の募金」を県民に周知しました。また、新潟県と新潟日報が進める「未来のチカラ いいがた脱炭素プロジェクト」に関連記事等の掲載に協力し、いいがた緑の百年物語県民運動や緑の募金について、広く県民に普及啓発を図りました。（詳細は「2 「緑の募金」推進事業の実施状況」参照）

・県内小・中・高等学校等から募集した「国土緑化運動/育樹運動ポスター・標語コンクール」において、優秀賞・奨励賞等を受賞した作品を展示する「令和5年度みどりの展覧会」を新潟県民会館展示スペースにて令和5年12月13日（水）から19日（火）に開催、「緑の募金」や「いいがた緑の100年物語県民運動」と併せ、森林・林業や自然環境の大切さ等について、県民の皆様周知しました。（詳細は「2 「緑の募金」推進事業の実施状況」参照）

・ホームページ緑化活動マップ：ボランティア活動や県民運動の情報を更新・公開。

・新発田地区緑化推進協議会再結成に関連し、「新発田地域植樹祭」を10月22日（日）に開催。

・YouTube 動画作成・配信：村上地域の活動状況等について動画を作成し、令和6年度中にYouTubeにて配信します。

・「緑の募金が何に使われているか見えない。」との声が県民にあることから、当委員会の事業で実施する活動を可能な範囲でPRしていただくよう事業主体に依頼します。また、緑の募金記念植樹事業にて植栽する際、緑の募金が活用されていることを示す「樹木プレート」を事業主体に配布し、植栽木に取り付けてもらう取組を進めました（詳細は「「緑の募金」推進事業の実施状況」参照）。

②緑の遺産森づくり及び植樹祭の開催

・卒寿の森づくり植樹活動

日時 令和5年10月4日（水）10：30～、場所：三条市下田地区大谷ダム上流

・日本曹達グループの森づくり（上越市くわどり市民の森）

森林整備（除伐・下刈）、モミジ植栽等

③地域の森づくりの推進

県内各地域の連絡協議会等が主体となり、それぞれの地域で活動する団体と連携し、県民運動の啓発につながる地域の森づくり事業の実施を支援しました。

事業実施箇所：上越地域、村上地域、柏崎刈羽地域、佐渡地域、魚沼地域、糸魚川地域

重点事項（３）次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進

(単位：千円)

(３) 次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○各種団体からの受託事業等による緑化活動支援 ㉔+㉕+㉖	1,950	1,934	△ 16
○寄付金によるにいがた森づくり事業 ㉗	2,780	2,963	183
○緑の募金による緑化助成(森づくり・記念植樹事業) (一般) ㉘+㉙	27,000	20,061	△ 6,939
○緑の募金による企業の森づくり(特定) ㉚	2,000	1,581	△ 419
○緑の募金による特定助成事業推進費(特定) ㉛	150	115	△ 35
計	33,880	26,654	△ 7,226

ア) 緑化活動の推進

各種団体等の受託事業や緑の募金、寄付金等を原資とした助成事業により、ボランティア団体等の森林整備活動及び緑化活動を支援しています。また、企業等からの寄付金(使途限定緑の募金)を受け、企業等と地域との協働による「企業の森づくり」を推進しました。

イ) 緑化助成事業の実施状況

事業名	事業内容	単位：件数		
		令和5年度 実績	令和4年度 実績	資料 No.
ゴルフー緑化促進事業	(公社) ゴルフ緑化促進会交付金による助成事業	1	1	
ボランティア保険料助成	森林整備や緑化活動に係るボランティアの保険料を助成	8	8	2-2
にいがた森づくり事業	普及啓発効果の高い森づくり事業	2	2	
拠点の森づくり事業	幅広い世代のボランティア団体等が連携して実施する拠点となる森林の整備・保全活動に支援	6	6	2-6
緑百年緑化助成事業計		17	17	
緑の募金森づくり事業	学校林の整備や地域住民及び緑化団体等による森林づくり活動に助成	96	96	2-3
緑の募金記念植樹事業	集会所、公園等で地域住民が参加して行う記念植樹用苗木を配布	68	76	2-4
企業の森づくり事業(協賛含む)	企業による森づくり及び企業協賛の森づくり事業	4	3	2-5
地域の森づくり事業	地域組織を主体とした県民運動の啓発につながる活動を助成	6	6	2-7
緑の募金助成事業計		174	181	
緑化助成事業計		191	198	

ウ) 緑化助成事業の審査等について

・緑化助成事業審査会（地域の森づくり事業は除く）の開催状況

第1回：4月28日、79件、第2回：7月21日、11件、第3回：9月22日、4件

・審査状況：申請手続きや書類の不備、目的の妥当性、申請内容（植栽樹種、時期、資材の価格等）を重点に審査し、疑問な点は再確認し、必要な場合は修正を求めたうえ、採択しました。

・現地調査会の実施：（参加者：審査会審査員4名及び事務局5名）

9月22日に新潟市、村上市の助成箇所について、現地の状況、樹木の育成環境等を調査しました。

エ) その他

国土緑化推進機構事業の活用

- ・子どもたちの未来の森づくり事業（十日町市（キョロロの森））
- ・日本曹達グループの森づくり事業（上越市）
（国土緑化推進機構が事業主体に直接支援する一般・特別公募事業）
- ・親子が安心して遊べる「フーの木の森」整備事業（絵本の家ゆきぼうし・魚沼市）なお、当団体の取組について、令和5年度春号（新会報第25号）に取り上げました。
- ・佐渡島森のようちえん・がっこうづくり（なつかしい未来協議会・佐渡市）
- ・令和6年度学校緑化モデル事業への申請指導（新潟市立五十嵐小学校、（仮）見附どろんこ保育園）し、新潟市立五十嵐小学校が採択されました。
- ・golfer緑化促進事業（十日町市（大棟山の森））

重点事項（4）心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成

（単位：千円）

（4）心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○緑の募金の普及啓発と募金活動の推進 ①+①	9,000	9,681	681
○緑の少年団等の育成支援 ①+②	7,000	4,849	△ 2,151
計	16,000	14,530	△ 1,470

緑の少年団の結成や活動等の支援及び子供たちを対象とした緑の学校の開催を支援しました。

ア) 緑の少年団の育成

緑を愛する心豊かな少年・少女の育成を目的として結成された緑の少年団の活動を支援しました。

※ R5年度団員数等：43団、2,080名(前年比団員数65名増。団数は変わりません。)

イ) 緑の学校支援等

県と地域組織が連携して行う次代を担う子供たちを対象とした森林学習の機会の提供を目的に開催する「緑の学校」へ支援しました。また、「読売の森づくり」事業の一環として子供新聞を17校に配付しました。

ウ) 活動支援事業等の実施について

事業名	R5年度実績		R4年度実績		備考
	箇所・団体	助成金額	箇所・団体	助成金額	
緑の少年団 結成支援事業	0	0千円	1	37千円	(参考：県内緑の少年団団体・団員数の変遷) H28年度 49団体：2,268名 H29年度 49団体：2,094名 H30年度 47団体：2,075名 R01年度 45団体：2,061名 R02年度 44団体：2,067名 R03年度 44団体：2,014名 R04年度 43団体：2,015名 R05年度 43団体：2,080名
緑の少年団 活動支援事業	43	2,655千円	43	2,618千円	
緑の少年団 地区交流集会	3	1,005千円	6	416千円	
緑の学校助成事業	6	244千円	4	209千円	
合計	52	3,904千円	54	3,280千円	

※千円未満四捨五入のため、合計と一致しない場合がある。

(まとめ—当年度事業の成果—)

上記重点事業等を実施した結果、森林整備や緑化ボランティア団体、町内会など **191 団体、18,825 人**が参加する森林整備や緑化活動への助成を行いました。

また、活動助成により、**4,019 本の植樹**や草刈、間伐など**約 187 haの森を整備**することができました。

さらに、緑の少年団・学校を対象に計 **52 団体**へ助成を行い、**2,381 人のこどもたちの緑化や自然体験活動を支援**しました。

「緑の募金」推進事業の実施状況

令和5年度の「緑の募金」は、「緑の募金で進めよう SDG s」をスローガンに新潟県・各市町村や会員等関係者の協力を頂き、「**募金額 70,000 千円**」を目標に募金活動を展開しました。

なお、募金活動は、募金への協力と併せ「**県民参加の森づくり**」への機運を醸成し、「**にいがた緑の百年物語—木を植える県民運動—**」に多くの県民からの賛同が得られるよう協力を呼びかけました。

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行、円安の進行、株価上昇などにより、輸出企業を中心に経済の明るさも見えますが、全体的には物価高やロシアのウクライナ侵攻、中東情勢の悪化などにより日本経済は不透明さを増しています。

このような中、令和5年1月1日～12月31日における全国の「緑の募金」は前年比102%とほぼ前年度並みです。これは（公社）国土緑化推進機構の中央募金に単発的な大口募金があり、対前年比122%と大幅に伸びた一方、各都道府県の緑化推進委員会の地方募金が97%と減少したことによるものです。

地方募金は、例年通り家庭募金が柱となっていますが、全体的には減少傾向にあり、特に神奈川県、徳島県、大分県の減少が顕著です。また、募金額の上位は1位 愛知県、2位 埼玉県、3位 静岡県、4位 長野県、5位 新潟県、6位 福岡県、7位 鹿児島県となっており、家庭募金・企業募金が安定している県が上位を占める傾向にあります。なお、**昨年6位の当県は本年5位**となりました。

上記のとおり、都道府県の募金が減少するなか本県は対前年比102%と健闘しましたが、これは**家庭募金が市町村の協力もあり前年並みを確保**できたことと、企業募金において単発的に大口の募金があったことが原因と推察しています。

また、県民等から寄せられた「緑の募金」を原資とした緑化助成事業は、ボランティア団体の森林整備や緑化活動、地域の活動拠点となる協働の森づくり、自然災害や森林病害虫などの被災地への緑の復興活動、次世代を担うこどもたちの育成などを目的とし、各団体等に助成・支援を行いました。

(1) 緑の募金活動の実施について

令和5年度の緑の募金目標額と実績

令和5年度緑の募金目標額	70,000千円（令和4年度実績額：62,798千円）
令和5年度緑の募金実績額	61,687千円（対前年度比：98.2%）

令和5年度 緑の募金実績

（単位：千円）

年度	家庭募金	家庭募金 以外	内訳					募金総額
			学校	職場	企業	街頭	その他	
R4実績	47,701	15,097	2,132	3,728	8,161	107	969	62,798
R5実績	47,728	13,959	2,145	3,674	6,933	161	1,047	61,687
増減	27	-1,138	13	-54	-1,228	54	78	-1,111
前年比 (%)	100.1%	92.5%	100.6%	98.6%	85.0%	150.5%	108.0%	98.2%

※千円未満四捨五入のため、合計と一致しない場合がある。

「緑の募金」実施状況及び結果について

・家庭募金を柱に、学校募金、職場募金等の多様な募金活動を展開。ポスター・チラシ等募金資材の活用、会報誌やテレビ・ラジオなどメディア活用をした普及啓発活動により、広く県民に対し運動の周知に努めました。

・家庭募金は、前年比 100.1%と前年比並みです。

・学校募金、街頭募金は前年比増となりましたが、職場募金、企業募金が前年比減となっています。円安、国際情勢が不安定なことなど、日本経済の先行き不透明であることから、企業マインドの冷え込みが懸念されます。しかし、「緑の募金を通じて SDG s に貢献したい」との意向を持つ企業・団体の取り込みが可能と考えますので、引き続き周知を図ってまいります。

・また、「春の募金」実績を踏まえ、9月1日から始まった秋期「緑の募金」は目標額を 15,000千円とし、通常の森林整備や緑化活動に加え、災害に強い森づくりや地域の拠点となる身近な森づくり、次の世代を担う子ども達の活動支援を目的に、企業・団体等に対する協力要請を重点的に実施するとともに、緑化関連イベント等での募金活動に努めました。

(2) 普及啓発活動の実施について

①褒賞事業 地方植樹祭等で緑化活動や緑の募金に貢献のあった個人・団体等の表彰を行いました。

ア 緑化功労者表彰

・いわふね自然愛好会（村上市）

イ 緑の募金表彰

・村上市立保内小学校、村上市立金屋小学校（村上市）

ウ ポスター原画・標語コンクール

・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクール表彰

(原画部門) : 優秀賞 新潟市立上所小学校 1年

濱田小晴子さん「木をうえようよ。」(右図)

ほか奨励賞 11 作品

※濱田さんの作品は令和6年度国土緑化・育樹運動ポスター原画コンクールにて特選(文部科学大臣賞・国土緑化推進機構会長賞)を受賞しました。当委員会の「令和6年度緑の募金」ポスターに加え、国の令和6年用育樹運動ポスターに採用されます。また、新潟県立新潟工業高等学校3年 佐藤春樹さんの作品が(公社)国土緑化推進機構理事長賞を受賞しました。



(標語部門) : 優秀賞 長岡市立大島中学校 2年 佐藤蓮さん「小さな芽 ぼくらと一緒に育つ未来」ほか奨励賞 9 作品

②令和5年度 みどりの展覧会の開催(新規取組)

令和4年度の運営協議会にて、「国土緑化運動/育樹運動ポスター・標語コンクール」の作品の有効活用について提案がありました。

これまで、作品は応募先の(公社)国土緑化推進機構の所有物となり、当委員会は自由に利用ができませんでしたが、同機構と調整した結果、作品が当委員会に返還されることとなり、県民に「緑の募金」や「にいがた緑の百年物語県民運動」への参加を促すとともに、森林や自然環境の大切さをPRすることを目的に「令和5年度みどりの展覧会」を開催し、作品を展示しました。期間中332名もの来場者があり、来場者からは「原画は迫力があり、どの作品も素敵でした」、「原画が生で見られてとても嬉しかった」、「どの作品も、こどもの「緑」に対する想いが良く伝わっていた」、「来年も開催して欲しい」などの感想や意見が聞かれました。

(緑の展覧会概要)

- ・会場 新潟県民会館 展示コーナー
- ・展示期間(時間) 令和5年12月13日(水)～19日(火)
- ・展示作品など「令和5年度 国土緑化運動/育樹運動ポスター・標語コンクール」において新潟県優秀賞・奨励賞を受賞した作品(原画13作品、標語10作品)、当委員会及び治山課・林政課のPR資料等

③新潟県・新潟日報共催「未来の子カラにいがた脱炭素プロジェクト」に協賛(新規取組)

関連記事等への資料提供、取材に協力し、「緑の募金」及び「にいがた緑の百年物語県民運動」について、広く県民に普及啓発を図りました。

また、3月31日に「緑の募金」春の募金活動及び JR 新潟駅構内で行われる街頭募金の
広告記事を掲載しました。

④「樹木プレート」の配布（新規取組）

昨年の県の立入検査時に「緑の募金」の意義や用途を県民に周知する取組が必要」との意見があったことから、緑の募金記念植樹事業にて植栽する際、「緑の募金」が活用されていることを示す「樹木プレート」を事業主体に配布、植栽木に取り付けてもらう取組を始めました。なお、当プレートは新潟県産の木材を使用しています。

2. 収支決算書

令和5年度貸借対照表、正味財産計算書及び財産目録（これらの附属明細書を含む）

(1) 貸借対照表

令和6年3月31日現在 令和5年3月31日現在 (単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,588,886	26,589,198	4,999,688
未収金	51,070	0	51,070
前払金	0	0	0
立替金	26,400	26,400	0
貸倒引当金	△ 306	0	△ 306
流動資産合計	31,666,050	26,615,598	5,050,452
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
緑化事業推進積立金	17,000,000	17,000,000	0
特定資産合計	17,000,000	17,000,000	0
(2) その他固定資産			
電話加入権	107,280	107,280	0
敷金	723,360	723,360	0
その他固定資産合計	830,640	830,640	0
固定資産合計	17,830,640	17,830,640	0
資産合計	49,496,690	44,446,238	5,050,452
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,407,832	2,196,785	△ 788,953
前受金	95,890	108,600	△ 12,710
預り金	217,965	236,464	△ 18,499
流動負債合計	1,721,687	2,541,849	△ 820,162
負債合計	1,721,687	2,541,849	△ 820,162
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
緑の募金	12,967,436	10,579,744	2,387,692
補助金	11,101,832	8,691,470	2,410,362
委託金	4,927,560	3,855,000	1,072,560
指定正味財産合計	28,996,828	23,126,214	5,870,614
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	18,778,175	18,778,175	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(17,000,000)	(0)
正味財産合計	47,775,003	41,904,389	5,870,614
負債及び正味財産合計	49,496,690	44,446,238	5,050,452

(2) 貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	緑の募金 特別会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	10,548,255	21,012,158	28,473	0	31,588,886
未収金	51,070	0	0	0	51,070
前払金		0	0	0	0
立替金	0	26,400	0	0	26,400
一般会計	0	0	37,745,754	△ 37,745,754	0
緑の募金特別会計	43,333,631	0	0	△ 43,333,631	0
法人会計	0	37,455,227	0	△ 37,455,227	0
貸倒引当金	△ 306	0	0	0	△ 306
流動資産合計	53,932,650	58,493,785	37,774,227	△ 118,534,612	31,666,050
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
緑化事業推進積立金	17,000,000	0	0	0	17,000,000
特定資産合計	17,000,000	0	0	0	17,000,000
(2) その他固定資産					
電話加入権	107,280	0	0	0	107,280
敷金	723,360	0	0	0	723,360
その他固定資産合計	830,640	0	0	0	830,640
固定資産合計	17,830,640	0	0	0	17,830,640
資産合計	71,763,290	58,493,785	37,774,227	△ 118,534,612	49,496,690
II 負債の部					
1. 流動負債					
一般会計	0	43,333,631	0	△ 43,333,631	0
緑の募金特別会計	0	0	37,455,227	△ 37,455,227	0
法人会計	37,745,754	0	0	△ 37,745,754	0
未払金	293,754	795,078	319,000	0	1,407,832
前受金	31,000	64,890	0	0	95,890
預り金	0	217,965	0	0	217,965
流動負債合計	38,070,508	44,411,564	37,774,227	△ 118,534,612	1,721,687
負債合計	38,070,508	44,411,564	37,774,227	△ 118,534,612	1,721,687
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
緑の募金	0	12,967,436	0	0	12,967,436
補助金	11,101,832	0	0	0	11,101,832
委託金	4,927,560	0	0	0	4,927,560
指定正味財産合計	16,029,392	12,967,436	0	0	28,996,828
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	17,663,390	1,114,785	0	0	18,778,175
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(0)	(0)	(0)	(17,000,000)
正味財産合計	33,692,782	14,082,221	0	0	47,775,003
負債及び正味財産合計	71,763,290	58,493,785	37,774,227	△ 118,534,612	49,496,690

(3) 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	59,299,463	58,260,566	1,038,897
受取会費	9,502,500	9,646,500	△ 144,000
受取補助金等	3,711,500	3,549,000	162,500
受取委託金	2,259,910	327,000	1,932,910
受取交付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	542	499	43
経常収益計	74,773,915	71,783,565	2,990,350
(2) 経常費用			
事業費	70,022,665	68,428,154	1,594,511
管理費	4,751,250	4,823,250	△ 72,000
経常費用計	74,773,915	73,251,404	1,522,511
評価損等調整前当期経常増減額	0	△ 1,467,839	1,467,839
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 1,467,839	1,467,839
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	0	713	△ 713
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	713	△ 713
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,467,126	1,467,126
一般正味財産期首残高	18,778,175	20,245,301	△ 1,467,126
一般正味財産期末残高	18,778,175	18,778,175	0
II 指定正味財産増減の部			
緑の募金	3,409,353	4,725,564	△ 1,316,211
受取補助金等	5,821,862	2,315,460	3,506,402
受取補助金	5,821,862	2,315,460	3,506,402
受取委託金	3,317,470	1,807,000	1,510,470
受取委託金	3,317,470	1,807,000	1,510,470
一般正味財産への振替額	△ 6,678,071	△ 3,764,000	△ 2,914,071
当期指定正味財産増減額	5,870,614	5,084,024	786,590
指定正味財産期首残高	23,126,214	18,042,190	5,084,024
指定正味財産期末残高	28,996,828	23,126,214	5,870,614
III 正味財産期末残高	47,775,003	41,904,389	5,870,614

(4) 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	(公1) 一般会計	(公2) 緑の募金 特別会計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
事業収益	0	59,299,463	0	0	59,299,463
緑の募金収益	0	58,277,802	0	0	58,277,802
緑の募金収益(指定から)		1,021,661	0	0	1,021,661
受取会費	4,751,250	0	4,751,250	0	9,502,500
正会員(受取)会費	3,650,250	0	3,650,250	0	7,300,500
賛助会員(受取)会費	1,101,000	0	1,101,000	0	2,202,000
受取補助金等	3,711,500	0	0	0	3,711,500
受取(民間)補助金	300,000	0	0	0	300,000
受取(地方団体)補助金(指定から)	1,700,000	0	0	0	1,700,000
受取(民間)補助金(指定から)	1,711,500	0	0	0	1,711,500
受取委託金	2,259,910	0	0	0	2,259,910
受取委託金(民間)	15,000				15,000
受取委託金(指定から)	2,244,910	0	0	0	2,244,910
雑収益	294	248	0	0	542
雑収益	294	248	0	0	542
経常収益計	10,722,954	59,299,711	4,751,250	0	74,773,915
(2) 経常費用					
事業費	10,722,954	59,299,711	0	0	70,022,665
・役員報酬	0	4,638,960	0	0	4,638,960
・給与手当	0	10,867,228	0	0	10,867,228
・臨時雇賃金	0	0	0	0	0
・福利厚生費	0	2,714,563	0	0	2,714,563
・会議費	21,640	365,843	0	0	387,483
・旅費交通費	369,291	511,510	0	0	880,801
・通信運搬費	0	1,757,701	0	0	1,757,701
・消耗品費	0	3,288,197	0	0	3,288,197
・車輛運搬費	0	74,020	0	0	74,020
・印刷製本費	816,750	1,729,682	0	0	2,546,432
・広告宣伝費	0	956,977	0	0	956,977
・光熱水料費	0	479,682	0	0	479,682
・賃借料	0	876,030	0	0	876,030
・保険料	73,000	0	0	0	73,000
・謝金	55,685	0	0	0	55,685
・租税公課	0	0	0	0	0
・雑費	869,263	448,416	0	0	1,317,679
・支払助成金	1,921,032	23,180,218	0	0	25,101,250
・委託費	6,595,987	5,908,684	0	0	12,504,671
・支払交付金	0	1,502,000	0	0	1,502,000
・支払負担金	0	0	0	0	0
・貸倒引当金	306	0	0	0	306

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	(公1) 一般会計	(公2) 緑の募金特別会計			
管理費	0	0	4,751,250	0	4,751,250
・役員報酬	0	0	1,260,000	0	1,260,000
・給与手当	0	0	0	0	0
・臨時賃金	0	0	0	0	0
・福利厚生費	0	0	0	0	0
・会議費	0	0	2,620	0	2,620
・旅費交通費	0	0	0	0	0
・通信運搬費	0	0	0	0	0
・消耗什器備品	0	0	0	0	0
・消耗品費	0	0	0	0	0
・車輛運搬費	0	0	0	0	0
・印刷製本費	0	0	187,275	0	187,275
・光熱水料費	0	0	0	0	0
・賃借料	0	0	2,508,024	0	2,508,024
・保険料	0	0	0	0	0
・謝金	0	0	220,000	0	220,000
・租税公課	0	0	0	0	0
・支払負担金	0	0	225,320	0	225,320
・雑費	0	0	29,011	0	29,011
・広告宣伝費	0	0	0	0	0
・委託費	0	0	319,000	0	319,000
経常費用計	10,722,954	59,299,711	4,751,250	0	74,773,915
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	17,663,390	1,114,785	0	0	18,778,175
一般正味財産期末残高	17,663,390	1,114,785	0	0	18,778,175
II 指定正味財産増減の部					
緑の募金	0	3,409,353	0	0	3,409,353
受取補助金等	5,821,862	0	0	0	5,821,862
受取補助金	5,821,862	0	0	0	5,821,862
受取委託金	3,317,470	0	0	0	3,317,470
受取委託金	3,317,470	0	0	0	3,317,470
一般正味財産への振替額	△ 5,656,410	△ 1,021,661			△ 6,678,071
当期指定正味財産増減額	3,482,922	2,387,692	0	0	5,870,614
指定正味財産期首残高	12,546,470	10,579,744	0	0	23,126,214
指定正味財産期末残高	16,029,392	12,967,436	0	0	28,996,828
III 正味財産期末残高	33,692,782	14,082,221	0	0	47,775,003

(5) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

貸倒引当金……債権の貸倒による損失に備えるため、特定債権について個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
緑化事業推進積立金	17,000,000	0	0	17,000,000
小計	17,000,000	0	0	17,000,000
合計	17,000,000	0	0	17,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
緑化事業推進積立金	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)
小計	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)
合計	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産はない。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、寄付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、緑の募金の寄付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	交付者・寄付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等	新潟県、(公社)国土緑化推進機構 新潟県市長会、新潟県町村会	8,691,470	5,821,862	3,411,500	11,101,832	指定正味財産
	(公社)国土緑化推進機構	0	300,000	300,000	0	一般正味財産
	小計	8,691,470	6,121,862	3,711,500	11,101,832	
受取委託金等	(公社)国土緑化推進機構 (公社)ゴルフ緑化促進会等	3,855,000	3,317,470	2,244,910	4,927,560	指定正味財産
	(公社)国土緑化推進機構	0	15,000	15,000	0	一般正味財産
	小計	3,855,000	3,332,470	2,259,910	4,927,560	
一般会計計		12,546,470	9,454,332	5,971,410	16,029,392	
緑の募金	新潟トヨペット(株)、ダイドードリンコ(株) (株)川内自動車、新潟県信用組合ほか	10,579,744	3,409,353	1,021,661	12,967,436	指定正味財産
	一般募金者	0	58,277,802	58,277,802	0	一般正味財産
	小計	10,579,744	61,687,155	59,299,463	12,967,436	
合計		23,126,214	71,141,487	65,270,873	28,996,828	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額(計)	6,678,071
事業収益(緑の募金)	1,021,661
受取補助金(地方公共団体)	1,700,000
受取補助金(民間)	1,711,500
受取委託金	2,244,910
経常外収益への振替額(計)	0
合計	6,678,071

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務 保証債務等の偶発債務はない。

9. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

(6) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

財務諸表に注記している。

2. 貸倒引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	0	306	0	0	306

(注) 貸倒引当金の「当期減少額(その他)」は洗替えによる戻入額は0円である。

(注) 当期増加額は(1) 一般会計306円(公2) 緑の募金会計0円である。合計は306円である。

(7) 財産目録
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			
普通預金	(公1) 一般会計		10,548,255
	第四北越銀行(県庁支店)	運転資金として	6,531,531
	第四北越銀行(県庁支店)	運転資金として	704,064
	大光銀行(新潟支店)	運転資金として	784,228
	労働金庫(新潟南支店)	運転資金として	1,012,500
	新潟県信連(本店)	運転資金として	1,466,802
	第四北越銀行(県庁支店)	運転資金として	49,130
	(公2) 緑の募金会計		21,012,158
	第四北越銀行(県庁支店)	運転資金として	4,905,798
	大光銀行(新潟支店)	運転資金として	4,501,797
	労働金庫(新潟南支店)	運転資金として	818,766
	新潟県信連(本店)	運転資金として	613,996
	新潟県信用組合(出来島支店)	運転資金として	7,672,133
	ゆうちょ銀行	運転資金として	2,499,668
	法人会計		28,473
	第四北越銀行(県庁支店)	運転資金として	28,473
		<現金・預金合計>	31,588,886
未収金	(公1) 一般会計		51,070
	うおぬま緑と森の連絡協議会	事務費返納金	51,070
	(公2) 緑の募金会計		0
			0
		<未収金合計>	51,070
立替金	(公2) 緑の募金会計		26,400
	(株) エステートコンサルタント	職員の駐車場料金	26,400
		<立替・前払金合計>	26,400
貸倒引当金	(公1) 一般会計		△ 306
	(公2) 緑の募金会計		△ 306
			0
流動資産合計			31,666,050
(固定資産)			
特定資産			
緑化事業 推進積立金	普通預金及び定期預金	当委員会が実施する緑化事業にあてるため 積立し、管理されている資産	
	(公1) 一般会計	<積立資産合計>	17,000,000
	第四北越銀行(県庁支店)		8,906,102
	JA越後ながおか(長岡支店)		5,070,252
	新潟県信用組合(出来島支店)		3,023,646
その他 固定資産	(公1) 一般会計	<その他固定資産合計>	830,640
	電話加入権	(共有財産) 管理運営に供している(100%)	107,280
	敷金	(共有財産) 管理運営に供している(100%)	723,360
固定資産合計			17,830,640
資産合計			49,496,690

(流動負債)	未払金	(公1) 一般会計		293,754
		日本メディアシステム (株)	固定電話通話料 3月分	11,965
		日本郵便 (株)	郵便料金 3月分	9,316
		NTTドコモ (株)	携帯利用料 2月分	3,280
		NTTドコモ (株)	携帯利用料 3月分	4,975
		(株)グローバルネットコア	インターネット料 3月分	11,000
		新潟県商工会連合会	事務所電気料、管理費 3月分	44,878
		富士フイルムビジネスイノベーション (株)	PC購入代金	200,640
		(株)第一製品流通	PC等処理費	7,700
		(公2) 緑の募金会計		795,078
		新潟西年金事務所	社会保険料会社負担分 3月分	149,909
		宮島石油販売 (株)	旅費交通費 (ガソリン代)	7,473
		中越運送 (株)	発送	9,280
		富士フイルムビジネスイノベーション (株)	コピー代 ・ 3月分リース代	63,586
		NX・TCリース&ファイナンス (株)	プリンター賃借料	5,830
大崎雪割草保存会ほか2	緑の募金森づくり事業補助金	309,000		
保内緑の里管理組合	企業の森づくり事業補助金	250,000		
(法人)		319,000		
(株)オリス	会員管理システム使用料及び保守業務	319,000		
		<未払金>	1,407,832	
前受金	(公1) 一般会計		31,000	
	正会員 3件、賛助会員 2件	次年度会費納入分	31,000	
	(公2) 緑の募金会計		64,890	
緑の募金17件	次年度緑の募金	64,890		
		<前受金>	95,890	
預り金	(公2) 緑の募金会計		217,965	
	(株) エステートコンサルタント	職員の駐車場料金	26,400	
	職員	社会保険料	146,272	
		源泉徴収額	45,293	
		<預り金>	217,965	
流動負債合計			1,721,687	
負債合計			1,721,687	
Ⅲ 正味財産合計			47,775,003	

令和6年5月14日

監 査 報 告

公益社団法人

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

理事長 平山征夫様

監 事 金田明史 

監 事 阪井敏男 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。